

第16回 沖縄県のがん対策に関するタウンミーティング アンケート
 テーマ『沖縄県がん対策推進計画(第2次)中間評価』について

日 時:平成27年8月8日(土)13:00~16:00

場 所:浦添市てだこホール マルチメディア学習室

参加者数:合計40名(一般 20名、医療関係者 11名、政党・自治体関係者6名、マスコミ関係者3名)

アンケート回答者数:16名

【問1】本日のタウンミーティングをどこでお知りになりましたか。

チラシ・ポスター	3
新聞・広告	4
知人の紹介	5
ホームページ	0
その他	4

(美術館探していて歩いて見つけた/ダイレクトメール/病院から)

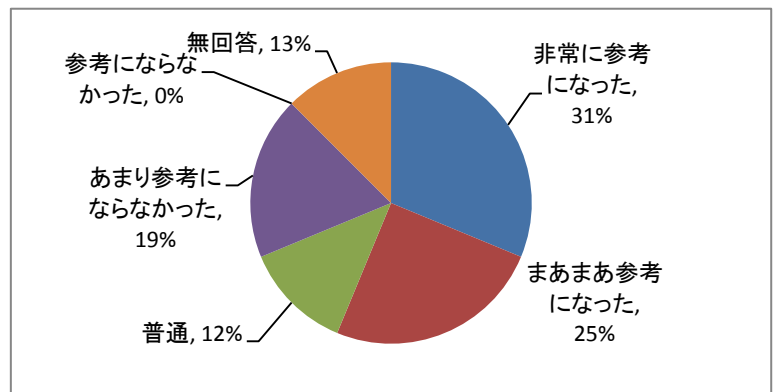
【問2】本日のタウンミーティングにいらした理由を教えてください。(複数回答)

テーマに魅力を感じた	4
講師に魅力を感じた	4
知人からの薦め	4
その他	7

(がん患者なので色々な情報を得たいと思って参加/知りたいと思ったから。昨日担当患者ががんで死んだから/何か情報を得られるのではないかと)

【問3】本日の講演についてのご感想をお聞かせください。

非常に参考になった	5
まあまあ参考になった	4
普通	2
あまり参考にならなかった	3
参考にならなかった	0
無回答	2



【問4】本日の講演を聴講してみて、「患者目線の情報発信」についてあなたのご意見をお聞かせください。

- ・患者目線のお話を伺って大変参考になりました。今後の活動に活かしてまいります。
- ・沖縄も大阪みたいに患者が色々な情報をもって、病院を選んだり相談できる環境を整えてほしい。
- ・私自身、がんになり、ネットや本を見てかなりの不安と恐怖になりました。(乳がん)その中、担当のお医者さんから、患者のためのガイドラインをすすめられ、それがとても役に立ちました。がん告知で頭が混乱している状態でしたが、たまたま術前抗がん剤だったので、本を読み、自分はどうしたいのか、セカンドオピニオン、インフォームド・コンセント等、心の整理と治療目標ができ、たまたま吐き気も無かったので、順調に治療できたと思います。今日のお話で、やっぱり不安や困っていることがあれば、伝えていいんだ！と再確認できました。でも声をあげても、対応してもらえない時はどうしたらいいのだろうか？現状では心許せる医者とお出えるか、ということになるのかな？と思いました。ありがとうございました。
- ・患者さんにがん告知をした時、必ずNs.に入ってもらっているけど、そこではこのような話がされているんだろうな、と思うことができ、とても安心した感じです。
- ・県内のどこの拠点センターに関しても、私の病気の人が現在何人いて、存命しているのかの情報が全くなく、結果として自分の病気は自分1人の感じがする。この病気にかかったら必ず死ぬのかなと思う。追跡調査して、どういう人が元気で頑張っているという情報が私には生きる糧になる。
- ・初めて参加し、私自身勉強になりました。自分の病気についてもっと考えていこうと思います。
- ・がん末期の方との関わりの中で、療養生活や治療について、ご家族の意見が反映されることが多く、患者本人の意思はどうなのか、倫理的ジレンマを感じることもある。
- ・本県における、がん患者さんの「患者力」を上げる必要があると思いました。
- ・病気をしている人からすると、「がん患者はベッドに横たわってる人」みたいなイメージがあるので、元氣ながん患者がいることを知ってほしい。
- ・初めて知る情報があってよかった。
- ・医療関係者ではありますが、情報不足ではなく、興味をもって知る大切さを知りました。家族にがん患者をもつ者として、参加してよかったと思います。様々な情報が発信されているので、利用していきたいです。ありがとうございました。

【問5】今後、がん医療に関して取り上げて欲しいテーマなどあれば教えてください。

- いかによれば、がん検診率が向上するか。
- 「緩和ケア」を含めて、上手に看取りをしていくという考え方を介護の方から話を聞きたい。
- 緩和ケア、コミュニケーションスキル
- シングルで子供を育てていて、万が一の場合、身寄りがいない子供のサポート情報があるといいと思う。
がん患者が亡くなる前に、子供の里親、その他の準備ができる団体があるといい。
- がん患者にとって、生と死について考えることが大きな問題だと思う。医学的な専門家、心に関する心理的な専門家。しかし、もっとも大事なことは、良く死ぬとはについての問題に関する宗教関係者がチームにいること。

【問6】回答者に関して

- がん患者、がん経験者:6名
- がん患者家族、近い友人など:4名
- ご家族などを、がんで亡くされた方:2名
- 都道府県がん診療連携拠点病院関係者:1名
- その他の病院:1名
- 在宅緩和ケアスタッフ:1名
- 無回答:1名